

感染症情報 10月25日～31日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①手足口病	691例(堺市	48例)
②感染性胃腸炎	591例(堺市	48例)
③ヘルパンギーナ	245例(堺市	17例)
④溶連菌感染症	96例(堺市	6例)
⑤突発性発疹	60例(堺市	6例)

が報告された。前週比、12.3%増の1,754件の報告数であった。手足口病が府下で5%増、堺市で前週27例→今回48例であった。大阪府下の11ブロック中、今回も2ブロックで警報レベル基準値5を超えている。感染性胃腸炎は府下で前週と比べて28%増、堺市では前週42例→今回48例であった。ヘルパンギーナが府下で4%増、堺市で前回23例→今回17例であった。溶連菌感染症は府下で45%増、堺市で前週1例→今回6例であった。インフルエンザの報告が大阪府で3名あった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告 10/11～10/17 +603例、累計201,755例(原文ママ)に、
10/18～10/24 +362例、累計202,117例に、
10/25～10/31 +350例、累計202,467例になっていた。

陽性率 10/13～10/19 72,218検査中、563件陽性、陽性率0.8%、
10/20～10/26 72,246検査中、327件陽性、陽性率0.5%、
10/27～11/2 78,886検査中、316件陽性、陽性率0.4%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数 10/11～10/17 +35例、累計は13,730例であった。
10/18～10/24 +26例、累計は13,753例(原文ママ)であった。
10/25～10/31 +15例、累計は13,768例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では10/31までに13,686例)

陽性率 10/14～10/20 2,983検査中、37件陽性、陽性率1.2%、
10/21～10/27 3,456検査中、15件陽性、陽性率0.4%、
10/28～11/3 3,025検査中、14件陽性、陽性率0.5%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。